

# 協会だより

特別救助隊による訓練風景



【平成30年度 全国統一防火標語】

「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」

【平成30年度 危険物安全週間推進標語】

「この一球 届け無事故へ みんなの願い」

## 年頭のご挨拶



秩父防火安全協会  
会長 小池文喜

新年あけましておめでとうございます。  
会員の皆様には、当協会の事業に対しご理解、  
ご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

昨年は、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震、西日本豪雨、上陸の多かった台風など全国各地では多くの自然災害が発生し、これにより大きな被害をもたらしました。被災された多くの人々が、元の安心した生活ができる事を願っています。

当協会では、10月23日に視察研修として、つくば市の防災科学技術研究所に行ってきました。研究所は勤務者300名の約半分の150名が研究者であるとのことでした。長さ400メートルを移動する大型降雨実験施設は、2,500トンの貯水を使用し降雨を再現できる世界最大級の規模・能力を有する散水装置であり、世界の防災研究を先行する施設には驚きと安堵の気持ちを抱くとともに、防火防災の意識を高めることができました。当協会では、今後も防火防災の普及啓発と地元地域の発展等に引き続き取り組んでまいりますので、会員の皆様にも協会の行事に参加いただくなどご協力をお願いいたします。

結びに、秩父地域の安全安心と会員皆様が健勝で幸せいっぱいの良い年となりますようお祈り申し上げます。

## 年頭のご挨拶



秩父消防本部  
消防長 小林幸一

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申しあげます。

今年の正月は穏やかで暖かい日に恵まれました。秩父防火安全協会の皆様には、ご健勝にて平成31年の輝かしい新春をお迎えになられましたこととお慶びを申しあげます。

昨年、秩父広域管内での火災発生件数は41件で、前年と比較しますと10件の減少となりました。このことは、地域の消防団の皆様をはじめとする防災関係機関の火災予防活動が、地域皆様の防火意識の向上に結びついたものと考えております。また、日頃から会員皆様方の徹底した火災予防への取り組みが結果として表れているものと確信しております。引き続き各事業所様をはじめ、ご家庭での火災予防をお願いいたします。

近年、地震や豪雨により甚大な被害が発生しております。このような予測がつかない災害に対し、消防をはじめとする防災機関が一丸となって対応していくかなければならないと考えています。秩父消防本部・署といたしましても多様化する災害に対応するため消防力の強化と、専門的かつ高度な技術と知識の向上を図り、地域の皆様が安心・安全に生活できますよう取り組んで参りますので、関係皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

結びに、秩父防火安全協会の益々のご発展と、会員皆様のご健勝をお祈り申しあげまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 平成30年度 定例評議員会

平成30年6月21日(木)、秩父消防本部4階講堂において平成30年度秩父防火安全協会評議員会が開催されました。

評議員会の議案審議に先立ち、各危険物団体の表彰伝達及び秩父防火安全協会の表彰を受賞されました方々に、表彰状が授与されました。



## 表彰

(順不同・敬称略)

- (一財) 全国危険物安全協会表彰伝達
- 理事長表彰 (団体) 宗教法人 三峰神社
- 関東甲信越地区危険物安全協会連合会表彰伝達
- 功労表彰 (個人) 小池 文喜
- (公社) 埼玉県危険物安全協会連合会表彰伝達
- 優良危険物事業所 (3事業所)
  - ニュー秩父交通 株式会社
  - 有恒鉱業 株式会社 金沢鉱業所
  - 東都秩父カントリー倶楽部
- 優良危険物取扱者 (3名)
  - 強矢 秀昭 (株式会社 トウ・プラス)
  - 諸 邦明 (三扇機工 株式会社)
  - 中山 修 (株式会社 武甲運輸)

### ○優良普及啓発活動 (3事業所)

パルコ IN 皆野  
有限会社 見 晴  
土谷商店

### 秩父防火安全協会表彰

○優良防火管理者表彰 宮本 一輝 ((有)ミヤモト)

### 感謝状

前事務局長 坂本 峰男  
前事務局員 宮下 和也



評議員会では協会会則第13条に基づき、上程された各議案が慎重に審議され、その結果、いずれも原案のとおり満場一致で可決承認されました。

### 提出議案

- ・第1号議案 平成29年度事業報告について
- ・第2号議案 平成29年度収支決算について
- ・第3号議案 次期役員の選任について
- ・第4号議案 平成30年度事業計画(案)について
- ・第5号議案 平成30年度収支予算(案)について

2年満期の役員改選では、正副会長が再任されました。秩父防火安全協会では、会員の皆様の活発な活動計画や支援をしてまいりたいと考えてあります。

そこで、別紙「秩父防火安全協会名簿」をご参考にしていただき、お知り合いの未加入事業所へ当協会参加のお声掛けをお願いしたいと思います。

## 平成30年度 県外視察研修 防災科学技術研究所

平成30年10月23日（火）、秋晴れの下、秩父防火安全協会県外視察研修を実施しました。

今回は14名の参加者で、茨城県つくば市にある国立研究開発法人防災科学技術研究所を視察しました。

広大な敷地にある研究・実験施設のうち、時間の都合上3つについて見学しました。

1つ目は大型耐震実験施設で、ビルや住宅・橋梁・トンネルなどの震動実験を行う施設です。

2つ目は大型降雨実験施設で、毎時15~300mmの降雨を再現できる散水装置です。ゲリラ豪雨に近い雨を降らせることで、崖くずれのメカニズムを解明する研究に活用されています。

最後に見学したのは、子供たちに自然災害をわかりやすく解説していくだけ、研究所の研究者でもありますドクター・ナダレンジャーによる科学実験教室を体験させてもらいました。何故、地震のとき液状化現象が発生するのか？ 何故、地震のとき揺れる



建物と、揺れない建物が発生するのか？ などの現象を、ペットボトルなど身近なアイテムを駆使することで目に見えて理解することができました。

このほかに、午前中は牛久大仏を参拝し、視察研修後は牛久シャトーを観光しました。

牛久大仏は世界最大の大仏で、奈良の大仏が手のひらに乗ってしまうほどの迫力に圧倒されました。牛久シャトーは日本初の本格的ワイン醸造所で、国の重要文化財にも指定されている建物もありましたが、昨年末一部施設が閉鎖されました。閉鎖前に観光できたのは、貴重な体験でした。

知識を深め、事務局、会員相互の交流も深められた秋の1日でした。

秩父防火安全協会では毎年、県外視察研修を実施しています。

会員事業所の方なら、

どなたでも参加できます。

お誘いあわせの上、是非ご参加ください！



## 第32回幼年消防クラブ 秩父地区大会開催

(秩父防火安全協会後援)

平成30年10月11日(木)に秩父ミューズパーク野外ステージで開催されました。

代表園児に続いて全員で誓いのことばを合唱したあとは、消防音楽隊の演奏が行われ、火災予防啓発につながりました。



## 消防体験学習

(秩父防火安全協会後援)

平成30年7月26日(木)に少年消防クラブ員等を対象とした、消防体験学習を消防本部において実施しました。

学習内容は、ロープ結索、放水体験、初期消火訓練の他に、(公社)日本煙火協会の協力支援を受けて「おもちゃ花火教室」と、秩父消防本部に配備された、ドローンの飛行展示を行いました。

花火教室では、おもちゃ花火の注意事項を守り、実際に花火を体験しました。初期消火訓練では、「火事だー」と大声を出して誰が一番大きな声が出せたのか、音量測定器で計測しました。最初は恥ずかしがっていたクラブ員も、大声の重要性を学んだことで、みんな大きな声が出せました。



## 教養 DVD

秩父防火安全協会では、教養DVDを貸し出ししています。幼稚園や小学校

でも好評な幼児向けの火災予防DVDや、危険物・防火管理関係等全57タイトルをそろえています。事業所における自衛消防訓練や、社員教育にぜひご活用ください。借りたいDVDが重複する場合もありますので、余裕を持って検討してください。

借用申請書に必要事項を記入し、消防本部予防課又は消防(分)署まで申請してください。借用申請書はホームページからダウンロードできます。



# 平成30年 火災・救急の概要

放火されない  
地域を作りましょう

秩父広域管内における火災状況

	放火 放火の疑い	たき火 裸火	燃焼機器 (ガス・石油)	電気機器	ストーブ	たばこ	落雷	不明 調査中	合計
平成29年	12	12	4	6	3	10	1	3	51
平成30年	12	8	6	6	3	2	0	4	41

(予防課調べ)



教急車を上手に  
利用しましょう

近年は、火災件数は減少傾向ですが、放火の占める割合が高くなっています。日頃から、放火されないように家の周りに可燃物を置かないよう注意してください。電気機器は様々な機械器具が該当しますが、屋内配線の経年劣化により配線がショートする現象の割合が高いです。コンセント接続部にも注意が必要ですが、屋内配線の点検等にも気を付けてください。

秩父広域管内における救急状況

平成29年 4,674件	急病 (2,797件)	負傷 (688件)	転院 (608件)	交通 (392件)	その他 (189件)
平成30年 4,682件	急病 (2,867件)	負傷 (700件)	転院 (589件)	交通 (363件)	その他 (163件)

(平成30年 火災・救急・救助統計より)

救急出場件数は過去最高を更新しています。救急種別の割合に大きな変更はありません。出場要請の中には、「夜間・休日の病院が分からず」「救急車なら優先的に診てもらえると思った」など、緊急性がないと思われるものが見受けられます。こうした救急車の利用が増えると、救急隊の現場までの到着時間が遅くなり、救命活動の開始が遅れる恐れがあります。

救える命を守るため、救急車の適正な利用にご協力をお願いします。



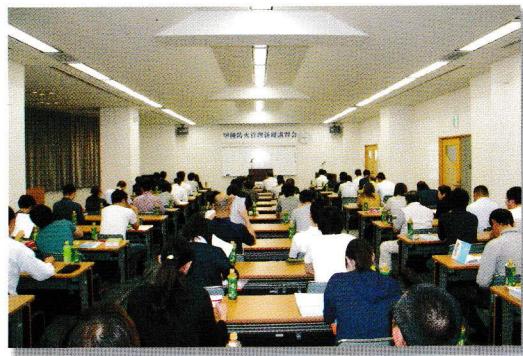
## 甲種防火管理者新規講習会開催 (秩父防火安全協会主催)

平成30年6月19日(火)・20日(水)及び11月20日(火)・21日(水)の合計4日間、秩父消防本部において開催されました。今年度は、受講希望者が多いことから、2回開催しました。いずれとも、定員に達するほどの希望があり、防火管理の重要性が知れ渡ってきたと実感しました。

来年度は、6月に開催予定です。詳細は、秩父消防本部のホームページに4月に掲載予定です。

不明な点は、秩父消防本部予防課までお問合せください。

秩父消防本部 予防課 ☎ 0494-21-0121



## 甲種防火管理者再講習会開催 (秩父防火安全協会主催)

平成31年2月7日(木)に秩父消防本部において開催されました。受講対象者は、不特定多数の人が出入りする収容人員300名以上の店舗や葬儀場、ホール等の防火管理者です。この講習は、該当する防火対象物の防火管理者で、5年以上防火管理者再講習を受講していない場合、該当します。法令等の改正に係る知識、技能の習得を目的として行われるもので、あおむね2時間の講習です。

国からの通知

## 給油取扱所で

### タブレット端末等を使用する場合の留意事項について

ガソリンスタンド内でスマートフォンやタブレット端末等を使用する場合には、電気火花等によりガソリンの可燃性蒸気に着火しないように下記の留意事項を守りましょう！

- スマートフォンやタブレット端末等を落とさないように気をつけましょう。  
(端末の中には、リチウムイオン電池が内蔵されています。衝撃に弱いので、出火した場合は、大事故につながります。)
- ガソリンスタンドの方は、取扱作業中にタブレット端末等の操作を行わないこと。  
(取扱作業がおろそかになる他、タブレット端末等を落下させる原因となります。また、静電気を発生させる原因にもつながります。)
- ガソリン等をこぼしてしまったときは、直ちに機器の使用を中止し、安全が確認されるまでの間、機器を使用しないこと。  
(当然のことですが、油流出に気が付いた人は、すぐにガソリンスタンドの方に報告し、従業員は給油している全ての人へ注意喚起を行ってください。)

※ 給油取扱所を経営している皆様へ

クレジット取引における顧客の面前決済を行うための端末の導入をお考えの方は、予防規程の変更が必要となります。詳しくは、予防課へお問い合わせください。

## 住宅用火災警報器

設置はおすすめですか？

点検は実施していますか？



住宅用火災警報器は、  
大切な命と財産を火災から守ります!!

ただいま、  
埼玉県内  
住宅用火災警報器  
一斉広報実施中!!

## 住宅用火災警報器の設置率調査結果について

全国の消防本部で住宅用火災警報器の設置率の調査が行われ、その結果が公表されました。残念ながら、秩父広域管内の設置率は、全国平均より低い結果となりました。

秩父防火安全協会では、春・秋の火災予防週間に普及啓発のために、リーフレット配布時の、ウェットティッシュなどに協賛しています。引き続き、設置率アップにご協力をお願いします。

調査機関	設置率(家に1個以上設置している場合)	条例適合率(寝室や階段室等、条例で決められている箇所全部に設置)
秩父広域管内	75.0 %	59.0 %
全国平均	81.6 %	66.5 %
埼玉平均	77.0 %	64.0 %

(住宅用火災警報器の設置率等の調査結果(平成30年6月1日時点)より)

### 住宅用火災警報器を設置しましょう

### 火災以外で鳴った時は？

火災以外の煙や蒸気などで警報が鳴ったときは、ボタンを押したり、引きひもを引いて警報音を止め、その後、部屋の換気をしてください。

(換気をしないと再び鳴ってしまう可能性があります。)



### 警報器・電池の交換時期

#### 《点検・自動試験機能によるお知らせ》

点検時、または自動試験機能により、故障のお知らせがあったときは機器本体を交換しましょう。また、電池切れのお知らせのときは機器本体もしくは電池を交換しましょう。

また、点検時に警報音や表示灯の点灯・点滅がないときは、電池がきちんとセットされているかを確認し、それでも作動しない場合は電池切れや故障の可能性がありますので機器本体もしくは電池を交換しましょう。

#### 《製造から10年が経過する警報器》

経年劣化や故障による作動不良を防ぐため、製造から10年を目安に機器本体を交換しましょう。

# 平成31年 春の火災予防運動

平成31年3月1日(金)～3月7日(木)

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防意識の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時期に実施しています。

## 3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

## 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



## 会員募集!!

当協会は、危険物に関する安全の確保を図るとともに、防火対象物の火災予防と消防上必要な法令の普及徹底を図り災害を防止して、社会公共の安全に寄与することを目的として活動しています。

ご賛同いただける事業所及び個人の方がありましたら、事務局までご連絡をお願いいたします。また、協会員の方も、別紙「秩父防火安全協会名簿」をご参考にしていただき、お知り合いの未加入事業所へ当協会参加のお声掛けをお願いしたいと思います。

ご入会等のお問い合わせは 秩父防火安全協会事務局（本部予防課）

☎ 0494-21-0121

## 編集後記

今号の表紙写真、『先端屈折式はしご車』は秩父消防署に昨年の12月7日に配備された、最新鋭のはしご車です。30年ぶりの更新となりました。このはしご車は、全伸長30m級で1分間に2,000Lの放水が可能です。

さらに、はしご先端が屈折することで、障害物を乗り越えて建物床面まで進入することが可能となり、救助活動の迅速化につながります。

さて、会員の皆様方のご協力により、「協会だより」第169号を発行する運びとなりました。本年も会員の皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

印刷：株式会社 秩父プリント社